

コミュニティ活動状況調査（住民アンケート）結果・分析報告

1 目的

現行計画である第6次芦屋町総合振興計画に対する住民の評価や、今後のまちづくりに対する意向などを把握し、今後の取り組みに資することを目的に実施した。

2 調査概要

調査地域 : 芦屋町全域
 調査対象者 : 芦屋町在住の18歳以上2,000名を無作為抽出
 調査期間 : 令和6年11月
 調査方法 : 郵送による配布
 郵送、またはインターネットによる回収

3 結果報告

令和6年度	配布数（A）	回収票数（B）	回収率（B） / （A）
	2,000	723	36.2%

〈参考：調査票回収状況 過去の実績〉

	配布数（A）	回収票数（B）	回収率（B） / （A）
令和4年度	2,000	832	41.6%
令和元年度	2,000	676	33.8%

（1）満足度、重要度の平均評定値（問9『町の取り組みに対する満足度・重要度』の結果）

- 満足度については、「満足」「やや満足」の回答とともに、「やや不満」「不満」という選択肢もあるため、「満足度」を的確に分析するために、平均評定値（加重平均値）を算出方法で点数化することで、指標化を行う。
- この指標によって満足度・重要度の強弱を分析することができる。
- 平均評定値（加重平均値）は次の係数を設定している。
 - ・「満足」 4点
 - ・「やや満足」 3点
 - ・「やや不満」 2点
 - ・「不満」 1点

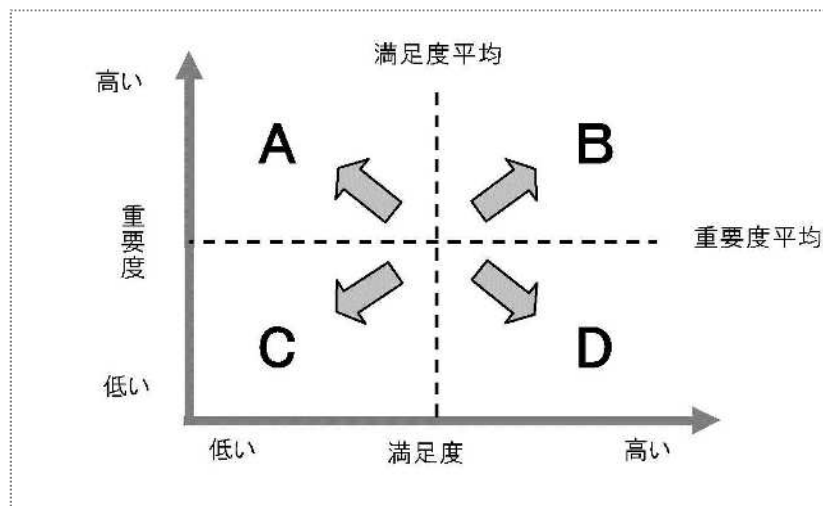
- 算出方法は次のとおり。

$$\frac{\left(\begin{array}{|c|} \hline \text{「満足」} \\ \hline \text{の回答件数} \\ \hline \end{array} \times 4 \text{点} \right) + \left(\begin{array}{|c|} \hline \text{「やや満足」} \\ \hline \text{の回答件数} \\ \hline \end{array} \times 3 \text{点} \right) + \left(\begin{array}{|c|} \hline \text{「やや不満」} \\ \hline \text{の回答件数} \\ \hline \end{array} \times 2 \text{点} \right) + \left(\begin{array}{|c|} \hline \text{「不満」} \\ \hline \text{の回答件数} \\ \hline \end{array} \times 1 \text{点} \right)}{\text{有効回答件数（回答件数－無回答件数－「わからない」）}}$$

ア) 満足度と重要度の相関図

満足度と重要度それぞれの平均評定値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、アンケートに計上している 39 の項目を散布図上に相関図として示すことで分析を行った。

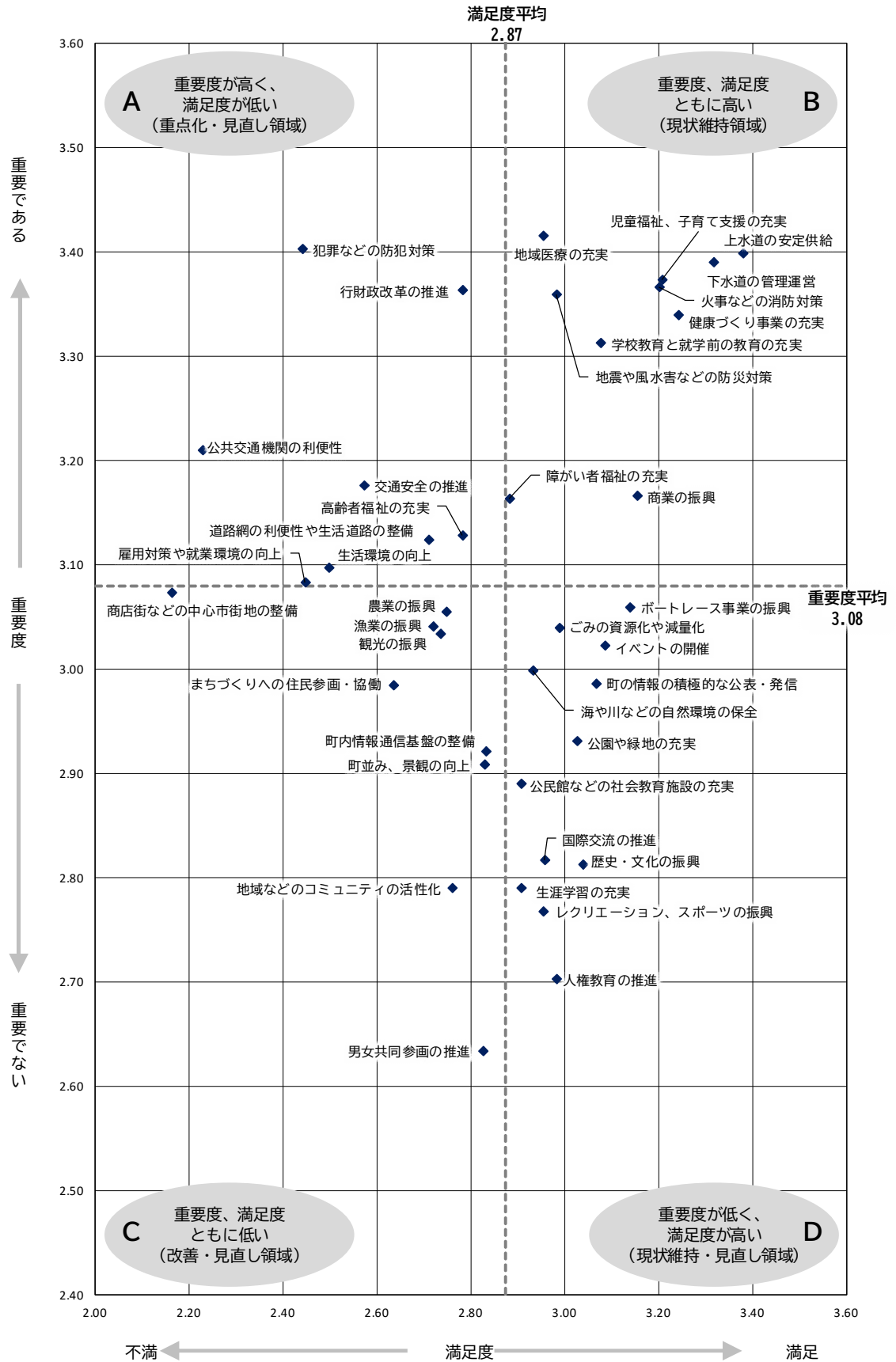
満足度と重要度を 4 つの区画上に示すことで、各項目の位置づけを整理するもので、次のような傾向を示している。



【区画の説明】

- A区画：重要度が高いが、満足度が相対的に低く、項目の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要がある。
- B区画：重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していく必要がある。
- C区画：重要度も満足度も低く、項目の目的やニーズを再確認するとともに、項目のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要がある。
- D区画：重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは項目のあり方を含めて見直す必要がある。

【令和6年度 満足度と重要度の相関図】



4 満足度と重要度の分析

(1) 満足度と重要度の相関関係の分析

【主な施策】

A. 重要度が<u>高く</u>、満足度が<u>低い</u> (項目の重点化や抜本的な見直しなども含め満足度を高める必要がある。)	B. 重要度、満足度ともに<u>高い</u> (現時点での満足度の水準を維持していく必要がある。)
【該当する主な施策】 ・ 犯罪などの防犯対策 ・ 行財政改革の推進 ・ 公共交通機関の利便性 ・ 交通安全の推進 ・ 道路網の利便性や生活道路の整備 ・ 高齢者福祉の充実 など	【該当する主な施策】 ・ 地域医療の充実 ・ 上水道の安定供給 ・ 下水道の管理運営 ・ 児童福祉・子育て支援の充実 ・ 火事などの消防対策 ・ 地震や風水害などの防災対策 など
C. 重要度、満足度ともに<u>低い</u> (項目の目的やニーズを再確認するとともに、項目のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要がある。)	D. 重要度が<u>低く</u>、満足度が<u>高い</u> (満足度の水準を維持していくか、あるいは項目のあり方を含めて見直す必要がある。)
【該当する主な施策】 ・ 商店街などの中心市街地の整備 ・ 農業の振興 ・ 漁業の振興 ・ 観光の振興 ・ まちづくりへの住民参画・協働 ・ 町内情報通信基盤の整備 など	【該当する主な施策】 ・ ボートレース事業の振興 ・ ごみの資源化や減量化 ・ イベントの開催 ・ 海や川などの自然環境の保全 ・ 町の情報の積極的な公表・発信 ・ 公園や緑地の充実 など

(2) 満足度の過年度比較による分析

平成 26 年度から令和 4 年度のコミュニティ活動状況調査（住民意識調査）の満足度と重要度の結果と、今回の結果を比較し分析を行った。

【平成 26 年度から令和 6 年度の満足度と重要度】

【平均評定値】	満 足 度					重 要 度				
	H26	H29	R元	R4	R6	H26	H29	R元	R4	R6
平均	2.70	2.73	2.72	2.97	2.87	2.99	3.00	3.04	3.09	3.08
公共交通機関の利便性	1.99	2.00	1.98	2.21	2.23	3.21	3.22	3.27	3.14	3.21
道路網の利便性や生活道路の整備	2.72	2.62	2.67	2.67	2.71	3.05	3.03	3.08	3.06	3.12
交通安全の推進	2.59	2.51	2.52	2.62	2.57	3.19	3.16	3.21	3.12	3.18
上水道の安定供給	3.22	3.35	3.30	3.39	3.38	3.26	3.26	3.38	3.38	3.40
下水道の管理運営	3.23	3.31	3.28	3.36	3.32	3.27	3.28	3.36	3.33	3.39
地震や風水害などの防災対策	2.56	2.63	2.61	3.10	2.98	3.38	3.37	3.39	3.33	3.36
火事などの消防対策	3.06	3.09	3.11	3.19	3.20	3.34	3.37	3.38	3.20	3.37
犯罪などの防犯対策	2.58	2.47	2.46	2.66	2.44	3.32	3.32	3.36	3.18	3.40
町並み、景観の向上	2.74	2.77	2.64	2.83	2.83	2.82	2.88	2.88	2.97	2.91
公園や緑地の充実	2.61	2.85	2.93	2.96	3.02	2.81	2.79	2.82	2.96	2.93
ごみの資源化や減量化	2.93	2.83	2.85	3.09	2.99	2.90	2.92	2.98	3.04	3.04
海や川などの自然環境の保全	2.81	2.82	2.86	2.91	2.93	3.01	2.96	3.03	3.02	3.00
生活環境の向上	2.32	2.30	2.33	2.54	2.49	3.09	3.04	3.07	3.06	3.10
農業の振興	2.83	2.66	2.62	2.92	2.75	2.80	2.91	2.92	3.02	3.05
漁業の振興	2.78	2.70	2.62	2.90	2.72	2.82	2.88	2.94	3.03	3.04
商業の振興	2.63	2.63	2.54	3.22	3.15	2.76	2.69	2.78	3.07	3.17
商店街などの中心市街地の整備	2.08	1.91	1.86	2.47	2.16	3.02	3.00	3.02	3.10	3.07
観光の振興	2.49	2.56	2.61	2.76	2.73	3.00	2.96	3.03	3.01	3.03
イベントの開催	2.73	2.84	2.92	3.05	3.08	2.94	2.91	2.96	3.09	3.02
地域医療の充実	2.22	2.59	2.62	2.96	2.95	3.38	3.38	3.41	3.42	3.42
健康づくり事業の充実	2.98	3.02	3.07	3.18	3.24	3.20	3.19	3.27	3.33	3.34
高齢者福祉の充実	2.74	2.86	2.78	3.05	2.78	3.17	3.19	3.19	3.15	3.13
障がい者福祉の充実	2.79	2.81	2.70	3.04	2.88	3.14	3.19	3.20	3.16	3.16
児童福祉、子育て支援の充実	2.83	2.91	2.97	3.18	3.21	3.19	3.25	3.22	3.21	3.37
学校教育と就学前の教育の充実	2.86	2.89	2.97	3.17	3.07	3.26	3.25	3.33	3.23	3.31
生涯学習の充実	2.83	2.86	2.85	3.13	2.91	2.81	2.85	2.84	2.98	2.79
公民館などの社会教育施設の充実	2.86	2.83	2.86	3.00	2.90	2.88	2.88	2.87	3.02	2.89
人権教育の推進	2.83	2.93	2.80	3.05	2.98	2.60	2.67	2.59	2.88	2.70
地域などのコミュニティの活性化	2.71	2.75	2.70	2.86	2.76	2.72	2.85	2.83	2.98	2.79
レクリエーション、スポーツの振興	2.86	2.83	2.85	3.11	2.95	2.73	2.74	2.84	2.82	2.77
歴史・文化の振興	2.82	2.91	2.85	3.12	3.04	2.66	2.72	2.75	2.83	2.81
国際交流の推進	2.90	2.94	2.90	3.05	2.96	2.64	2.63	2.65	2.88	2.82
男女共同参画の推進	2.77	2.84	2.74	2.95	2.82	2.58	2.60	2.58	2.79	2.63
雇用対策や就業環境の向上	2.40	2.34	2.19	2.89	2.44	3.04	2.97	3.03	2.99	3.08
町内情報通信基盤の整備	2.55	2.60	2.59	3.06	2.83	2.80	2.79	2.87	2.94	2.92
町の情報の積極的な公表・発信	2.78	2.91	2.83	3.11	3.06	2.93	2.93	2.95	3.07	2.98
まちづくりへの住民参画・協働	2.50	2.49	2.43	2.78	2.63	2.95	2.94	2.99	3.08	2.98
ボートレース事業の振興	2.67	2.76	2.73	3.18	3.14	2.78	2.85	2.92	3.10	3.06
行財政改革の推進	2.41	2.42	2.34	2.92	2.78	3.21	3.28	3.29	3.37	3.36

【満足度が増加・減少した主な項目】

上昇した主な項目	低下した主な項目
①公園や緑地の充実	①雇用対策や就業環境の向上
②健康づくり事業の充実	②商店街などの中心市街地の整備
③道路網の利便性や生活道路の整備	③高齢者福祉の充実
④イベントの開催	④町内情報通信基盤の整備
⑤児童福祉、子育て支援の充実	⑤犯罪などの防犯対策

5 まとめ

今回の満足度の平均は 2.87 で、前回（令和 4 年度）の 2.97 から 0.10 ポイント低下しています。令和 4 年度と比較して低下したものの、令和元年度と比較すると 0.15 ポイント上昇しており、第 6 次芦屋町総合計画前期基本計画期間中の町の取り組みが評価されたものと考えられる。